

地域コミュニティ無線

戸別受信機

MBHR48

取扱説明書



戸別受信機を正しくお使いいただくために、この説明書を必ずお読みください。

SHIBURA

○ 安全上のご注意	1
○ 使用前のご注意	4
○ 主な特徴	5
○ 機器仕様・機器構成	6
○ 各部の名称	7
○ 前面パネルの各名称と働き	9
○ 機能選択について	14
○ 操作方法	15
○ 乾電池の入れ方について	18
○ 取付け方法	19
○ 放送を聞くための一般的な使用例	21
○ アンテナについて	22
○ 故障かな?と思ったら	23
○ 電池について・オプションについて	24

地域コミュニティ無線 戸別受信機を

安全にご使用いただくために 必ずお読みください

このたびは、弊社製品をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。
ございます。

ご使用の前に必ずこの「取扱説明書」をよくお読みいただき、内容をご理解
いただいた上でご使用ください。

お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保存してください。

安全上のご注意

戸別受信機を安全にご使用いただくため、「安全上のご注意」をご使用の前
にお読みください。

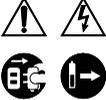
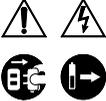
この取扱説明書では戸別受信機を安全に正しくお使いいただき、あなたや他
の人々への危害や財産への損失を未然に防止するために、いろいろな絵表示を
しています。その表示と意味は次のようになっています。

内容をよく理解してから本文をお読みください。

表 示	表 示 の 意 味
 警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または 重症を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う 可能性が想定される内容、及び物的損害のみの発生が想定され る内容を示しています。

表 示	表 示 の 意 味
 (例) 感電注意	△記号は注意（危険・警告含む）を促す内容があることを告げ るものです。図の中には具体的な注意内容が描かれています。
 (例) 分解禁止	○の記号は、行為の禁止であることを告げるものです。 図の中や近傍に具体的な禁止内容が描かれています。
 (例) 電源抜く	●の記号は、行為を強制したり指示する内容を告げるものです。 図の中に具体的な指示内容が描かれています。

⚠ 警告

	<p>煙が出たり、変な臭いや通常では聞かないような音がするなど異常な状態のまま使用すると火災・感電の原因となります。すぐに戸別受信機の電源アダプタをコンセントから抜き、電池カバー内の電池も取外してください。煙が出なくなるのを確認して修理のご依頼をしてください。</p>
	<p>万一、内部に水や異物が入ったときは、すぐに電源アダプタをコンセントから抜いて、電池カバー内の電池も取り外してからご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。</p>
	<p>戸別受信機を落とすなどして機器を破損したり、電源コードが痛んだりしたときはすぐに電源アダプタをコンセントから抜き電池カバー内の電池も取り外してからご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。</p>
	<p>戸別受信機は出荷時に細かな調整がされています。カバーを外して分解したり、改造や修理をしないでください。火災・感電の原因となります。戸別受信機の点検・整備・修理が必要なときはご連絡ください。</p>
	<p>指定された電源電圧以外の電圧で使用しないでください。火災・感電の原因となります。 AC100V 50/60Hz</p>
	<p>専用の電源アダプタ以外のもので、AC電源を供給をしないでください。火災・感電・故障・誤操作の原因となります。</p>
	<p>電子機器（特に医療機器）の近くでは使用しないでください。機器の故障・誤動作の原因となる場合があります。</p>
	<p>この製品を人命救助などの目的で使用して万一、故障・誤動作などが原因で人命が失われることがあっても、製造元及び販売元はその責任を負うものではありません。</p>
	<p>この製品を使用できるのは、日本国内のみです。国外では使用できません。 This warranty is valid only in japan</p>
	<p>この製品を何らかのシステムや電子機器の一部として組込んで使用した場合、いかなる誤動作・不具合が生じても製造元および販売元はその責任を負うものではありません。</p>
	<p>この製品に関するお問い合わせや修理のご依頼は、弊社指定の保守会社もしくは弊社にご連絡ください。尚、弊社、又は弊社指定の保守会社の与り知らない部品交換や修理、調整・改造などが施されている場合は修理をお断りすることがございます。</p>

⚠ 注意

	直射日光が当たる場所やストーブ・ファンヒーターなど異常に温度が高くなる場所には置かないでください。 内部の温度が上がりケースや部品が変形・変色したり、火災の原因となることがあります。
	調理台や加湿器のそばなど、油煙や湯気が当るような場所には置かないでください。 火災・故障の原因となることがあります。
	戸別受信機は、周囲に引火性ガスや腐食性ガスのあるところで使用しないでください。 火災の原因となることがあります。
	戸別受信機は、機器仕様で定めてある使用環境条件内の温度、湿度で使用してください。 また、風通しの悪いところに置いたりしないでください。 火災の原因となることがあります。
	ぐらついた台の上や傾いたところ、振動が多い場所には置かないでください。 落ちたりしてけがの原因となることがあります。
	電源アダプタを長期間差し込んだままにしておくと、差し込み部分に埃がたまります。 年に一回など定期的に電源プラグを抜いて掃除してください。 火災の原因となることがあります。
	電池は加熱や分解をしたり、火の中に入れてください。 電池の破裂、液漏れにより、火災、けがややけどの原因となることがあります。
	電池は、指定のものを極性表示通りに入れてください。 また、新しい電池と古い電池を混ぜて使用しないでください。 電池の破裂、液漏れにより、火災、けが、周囲を汚損する原因となることがあります。
 	放送終了後に、『電池を交換してください』のガイダンスが聞こえるときは、早めに新しい電池と交換してください。 尚、電池は新しい電池に交換した場合でも、1年を目安として定期的に交換してください。 電池の破裂、液漏れにより、火災、けが、周囲を汚損する原因となることがあります。
  	長期的な不在などで長い時間ご使用にならないときは、安全のために電源アダプタをコンセントから抜いて、電池カバー内の電池も取り外して戸別受信機を保管してください。 思わぬ停電など、電池での長時間運用が発生した場合、電池の破裂、液漏れにより、火災や周囲を汚損する原因となることがあります。

⚠ 注意



お手入れの際は、安全のために必ず電源アダプタをコンセントから抜いて、電池カバー内の電池も取り外してください。火災・感電・故障の原因となることがあります。

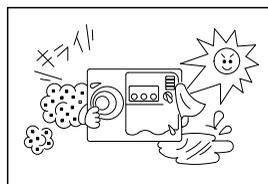


汚れた場合は柔らかいきれいな布で乾拭きしてください。ベンジン、シンナー、アルコール、洗剤などを使うと、外装や文字が変質する恐れがあります。

使用前のご注意

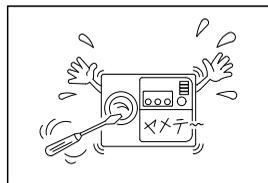
■ ご使用環境

緊急・火急時など、戸別受信機を持ち出して放送を聞く必要があるとき以外のご使用は、高温、多湿、粉じんの多い場所、直射日光の当たるところは避けてお使いください。



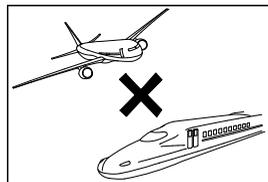
■ 分解しないで

戸別受信機を分解したり改造のために内部を開けることは絶対にしないでください。



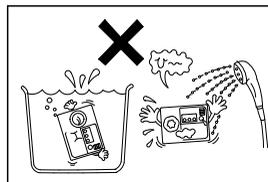
■ ご使用禁止場所

戸別受信機は、ご使用場所によっては思わぬ障害を起こすことがあります。航空機内・空港敷地内・新幹線車両内・病院内では使用しないでください。



■ 水につけないで

戸別受信機は防水仕様ではありません。水や飲み物などをかけてしまったり、水中に浸けてしまうと感電や故障の原因になります。万一、内部に水が入ったときは、すぐに電源アダプタをコンセントから抜き、電池を取り外してください。



主な特徴

- (1) 本機は、行政や自治会が地域コミュニティ無線を使用して放送した内容を屋内で聞くことができる地域コミュニティ無線用の戸別受信機です。
- (2) 行政及び自治会からの放送を自動録音することができ、再生ボタンを押すことで録音した内容を聞くことができます。
- (3) 前面パネルの音量つまみで戸別受信機の電源が切られている状態でも、統制放送を受信すると自動的に戸別受信機の電源が入り放送します。統制放送は戸別受信機の音量つまみが絞られていても、固定された音量で放送されるので、重要な放送を聞き逃すことはありません。
- (4) 通常時の放送や再生放送のときは、音量つまみによる任意の音量で放送を聞くことができます。
- (5) 戸別受信機は専用の電源アダプタを使用し、通常時はAC100V電源で動作しますが、停電時は自動的に乾電池に切替わり動作します。
- (6) 前面パネルで電源状態、受信状況、統制放送の受信、乾電池の状態をランプ表示し、また時刻、FM受信周波数をデジタル表示しますので、目視にて状態、状況確認ができます。
- (7) 戸別受信機は乾電池の状態を監視しています。乾電池が寿命状態であると判断したときは、前面パネルのランプ表示及び受信放送の終了後、又は再生放送の終了後に音声ガイダンスで電池の交換をお知らせします。
- (8) 戸別受信機に別途市販のスピーカーを接続することができるので、離れた場所でも明瞭な放送を聞くことができます。
※市販スピーカーの接続については、販売店、弊社指定の保守会社、設置施工業者、又は後述します弊社の問い合わせ先にご相談ください。
- (9) 携帯型無線非常通報器（弊社別売品 品名 グリップコール）の受信を登録設定することができます。
※携帯型無線非常通報器については、販売店、弊社指定の保守会社、設置施工業者、又は後述します弊社の問い合わせ先にご相談ください。

機 器 仕 様

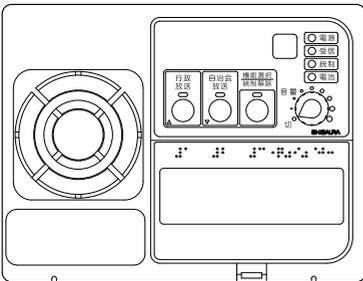
項 目	仕 様
受信周波数帯	地域コミュニティ無線帯域 360～380MHz帯 特定小電力無線帯域 420～440MHz帯 FM放送帯域 76.0～90.9MHz帯
受信方式	ダブルスーパーヘテロダイン方式
スピーカ出力	500mW以上/8Ω 2系統（内蔵・外部）
アンテナ	ロッドアンテナ
外部アンテナ接続	RCA型接栓
電源電圧	本体：DC6V 電源アダプタ：AC100V
使用乾電池	単2形アルカリ乾電池 2本 もしくは 単3形アルカリ乾電池 2本
温度・湿度	温度：0～40℃ 湿度：75%以下（+35℃）
寸法	196（W）×60（D）×150（H）[mm]

機 器 構 成

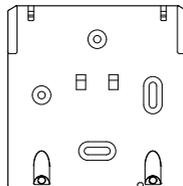
戸別受信機は本体以外に下記のものが付属されていますのでご確認ください。

品 名	数量	品 名	数量
戸別受信機本体	1台	単2形アルカリ乾電池	2本
本体取付台座	1個	電源アダプタ	1個
台座取付ねじ（台座内に実装）	2本	取扱説明書（本書）	1冊

【 戸別受信機本体 】

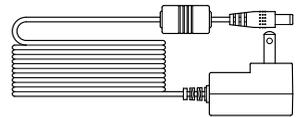


【 本体取付台座 】

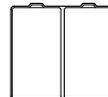


【 台座取付ねじ 】

【 電源アダプタ 】

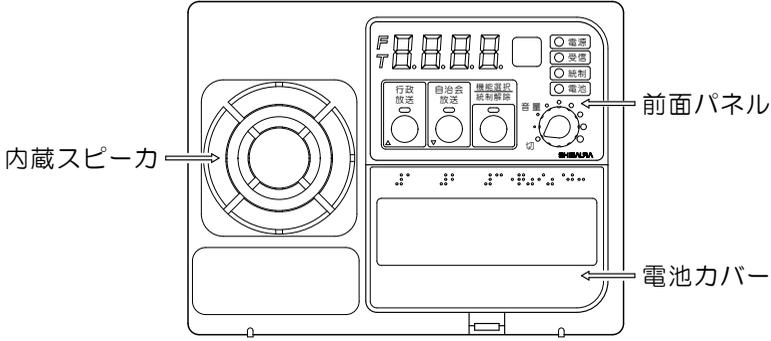


【 単2形 】
【 アルカリ乾電池 】 【 取扱説明書 】

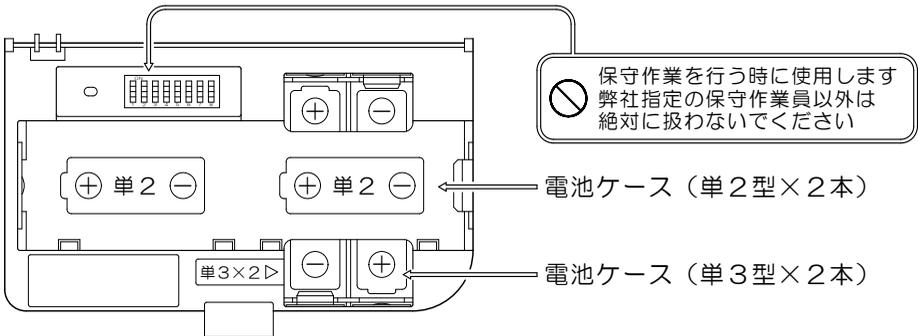
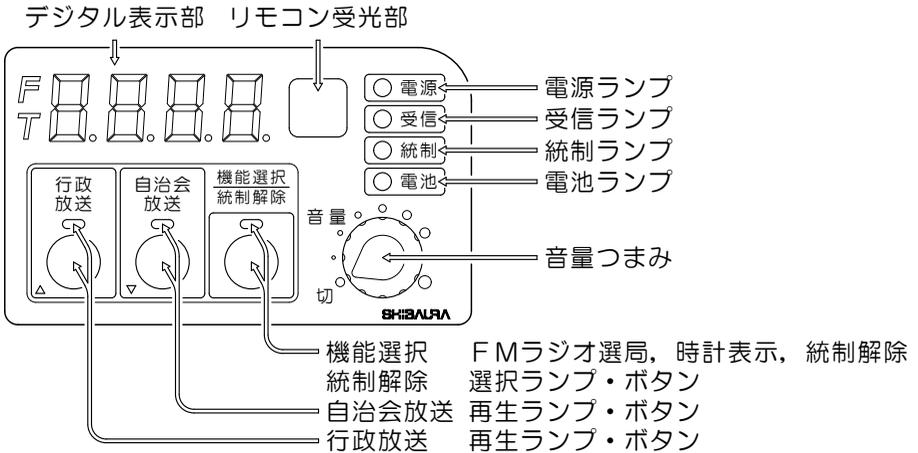


各部の名称

戸別受信機 前面



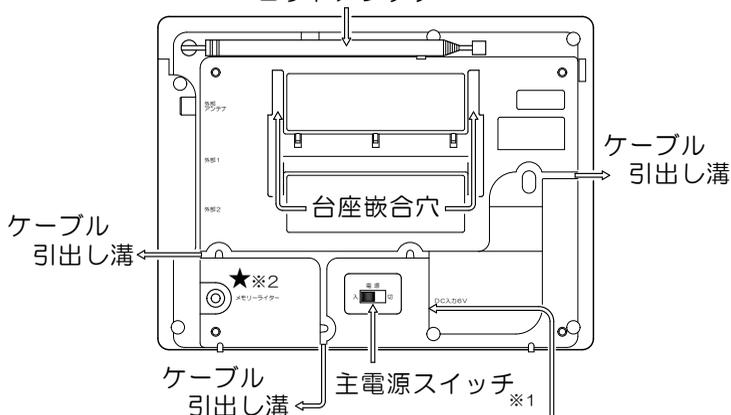
【前面パネル内の名称】



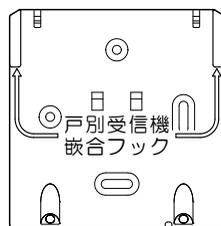
【電池カバー内の名称】

戸別受信機 背面

ロッドアンテナ



本体取付台座



主電源スイッチ ※1

常時『入』にしておく
通常、電源の入切は前面パネルの音量
つまみで行います

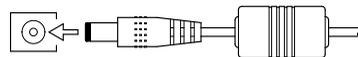
★印について ※2

保守作業を行う時に使用します
弊社指定の保守作業員以外は絶対に
扱わないでください

電源アダプタ接続コネクタ

電源アダプタのプラグを接続します

電源アダプタのプラグ

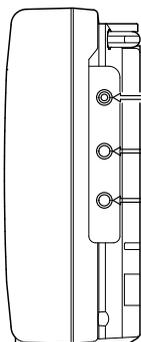


電源アダプタをコンセントに差込むと
戸別受信機に電源が供給されます



電源はAC100Vのコンセントを
お使いください

戸別受信機 側面



外部アンテナ 接続コネクタ

外部スピーカ 接続コネクタ ※3

周辺機器 接続コネクタ ※4

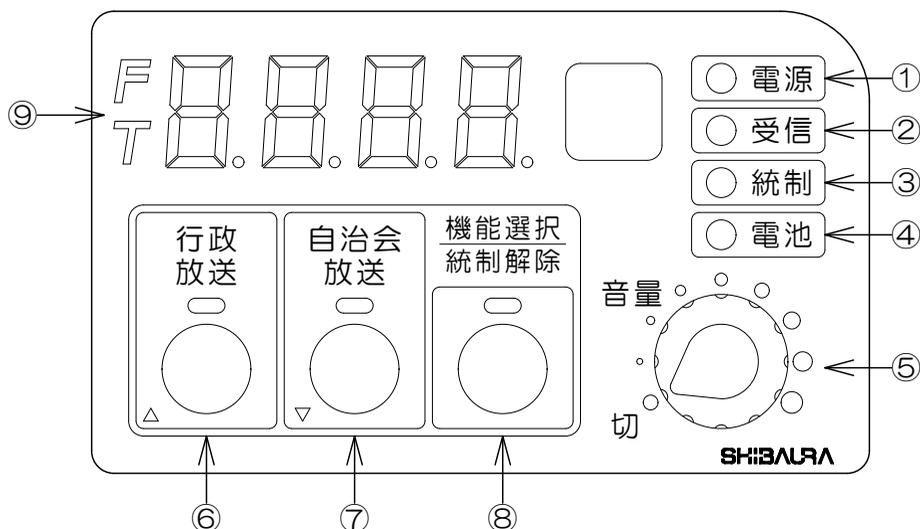
外部スピーカ接続コネクタ ※3

外部スピーカ（8Ω）を接続する専用
コネクタです
本体以外の市販のスピーカ（8Ω）を
ミニプラグ（3.5Φ）で接続できます

周辺機器接続コネクタ ※4

周辺機器（オプション）を接続する
専用コネクタです

前面パネルの各名称と働き



電源ランプ

① 電源ランプ	緑	戸別受信機の電源が電源アダプタから供給されている状態です
	赤	戸別受信機が電池で動作している状態です ・電池での動作時間 新品の単2型アルカリ乾電池で目安は24時間です
	消灯	次の状態のときに消灯します ・主電源スイッチが『切』の状態 ・音量つまみが『切』の状態 ・電源アダプタ・電池の両方から電源が供給されていない状態

- 電源アダプタから電源が供給されない状況とは
 - ・ 停電のとき
 - ・ 電源アダプタがコンセントから抜けているとき
 - ・ 電源アダプタが故障しているとき
- 電池から電源が供給されない状況とは
 - ・ 電池が入っていないとき
 - ・ 電池の極性を間違えているとき
 - ・ 電池が寿命のとき



② 受信ランプ	点灯	<p>地域コミュニティ無線放送を受信している状態です</p> <p>受信している電波の強さに応じて 強 弱 【緑】 → 【橙】 → 【赤】</p> <p>上記の色を表示し変化します</p>
	消灯	<p>待機状態です 電波（放送）は受信していません</p>



③ 統制ランプ	緑	<p>統制放送の受信中に点灯します 統制放送以外のときは消灯</p>
------------	---	--

■ 統制機能とは

一人でも多くの聴者の方々に対して確実に放送伝達することを目的とした機能です。

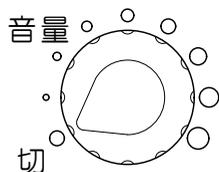
重要度の高いお知らせや火急な通達を行う必要がある時に統制機能を使った放送（統制放送）を行います。

主な特徴として、音量つまみで戸別受信機の電源が切られている状態でも統制放送を受信すると自動的に電源が入り放送を行います。

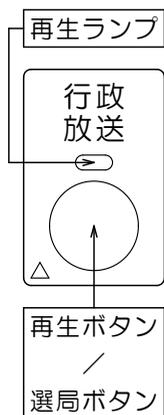
また、統制放送の時は音量も通常より少し大きめの固定音量で放送されるので、音量つまみの状態に左右されないことのない確実な放送を行います。



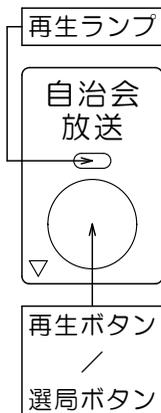
④ 電池ランプ	点灯	<p>電池が切れる前、または電池が入っていない状態です</p> <p>速やかに電池の交換を行って下さい 切れた電池をいれたまま放置しておく と液漏れ等、故障の原因になります</p> <p>※電池の交換を行う際は、必ず 電源をお切り下さい</p>
	消灯	<p>通常（正常）の状態です</p>



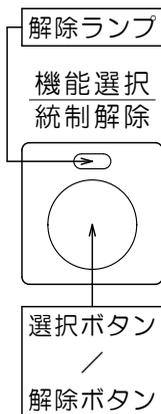
<p>⑤ 音量つまみ</p>	<p>電源の入／切と内蔵スピーカの音量調節を行います</p> <p>『切』の位置が電源の切れている状態です</p> <ul style="list-style-type: none"> ・時計（右）回りに回すと「カチッ」という音と共に電源が入ります (電源ランプ点灯) ・反時計（左）回りに回すと「カチッ」という音と共に電源が切れます (電源ランプ消灯) <p>『音量調節』は</p> <ul style="list-style-type: none"> ・時計（右）回り：音が大きくなります ・反時計（左）回り：音が小さくなります
--------------------	--



<p>⑥ 行政放送 録音・再生機能</p>	<p>行政から録音指定された放送を録音し、任意な操作で再生放送する機能です</p> <p>新たな放送を録音すると、一番古い録音内容が削除されます</p>	
<p>再生ボタン ／ 選局ボタン</p>	<p>行政放送を再生するときに押します</p> <p>複数の放送を再生する必要があるときは古い録音内容から順に再生します</p> <p>F M周波数を変更するときに押します (上り方向ボタン)</p>	
<p>再生ランプ</p>	<p>消 灯</p>	<p>行政放送は全て再生済です (再生ボタンを押すと古い内容から順次再生)</p>
	<p>緑点灯</p>	<p>未再生の行政放送があります (再生ボタンを押すと未再生の放送を順次再生)</p>
	<p>緑点滅</p>	<p>行政放送の再生放送中です (再生ボタンを押すと再生中の放送を中止)もしくは次の放送を再生開始します</p>



<p>⑦</p> <p>自治会放送 録音・再生機能</p>	<p>自治会から録音指定された放送を録音し 任意な操作で再生放送する機能です</p> <p>新たな放送を録音すると、一番古い録音 内容が削除されます</p>	
	<p>再生ボタン / 選局ボタン</p> <p>自治会放送を再生するときに押します 複数の放送を再生する必要があるときは 古い録音内容から順に再生します</p> <p>F M周波数を変更するときに押します (下り方向ボタン)</p>	
再生ランプ	消 灯	自治会放送は全て再生済です (再生ボタンを押すと古い内容から順次再生)
	緑点灯	未再生の自治会放送があります (再生ボタンを押すと未再生の放送を順次再生)
	緑点滅	自治会放送の再生放送中です (再生ボタンを押すと再生中の放送を中止) (もしくは次の放送を再生開始します)

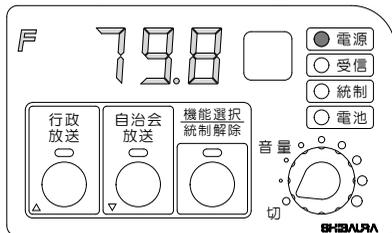


<p>⑧</p> <p>機能選択</p>	<p>下記の選択をするときに押します</p> <ul style="list-style-type: none"> デジタル表示部⑨の切り替え (時計表示・F M周波数表示・非表示) F M放送の選局 	
	<p>統制解除</p> <p>統制放送を解除するときに押します</p>	
解除ランプ	赤点灯	統制放送中 音量が通常より大きい放送 (音量つまみによる調節の効かない) (固定音量)
	緑点灯	統制放送解除 通常音量の放送 (音量つまみによる任意の調整音量)

⑨
デジタル表示部

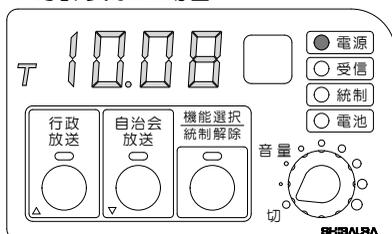
機能選択ボタンを押す事でFM周波数と時刻を表示します

・ FM周波数表示の場合



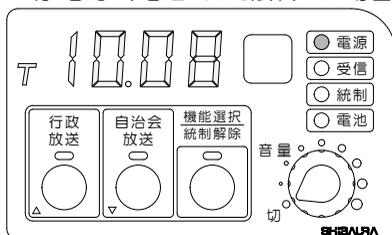
『F』の文字の後に
FM周波数を表示

・ 時計表示の場合



『T』の文字の後に
時刻を表示

・ 停電時（電池での動作）の場合

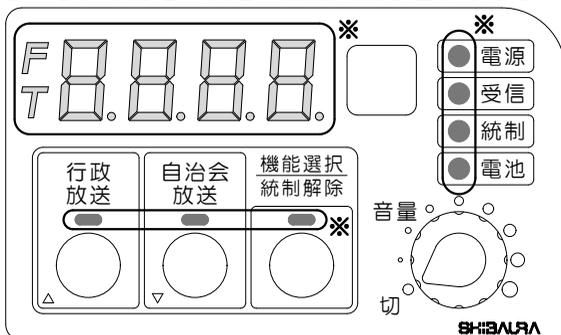


通常より暗い状態で
表示されます

また、
約1秒 表示し消えます

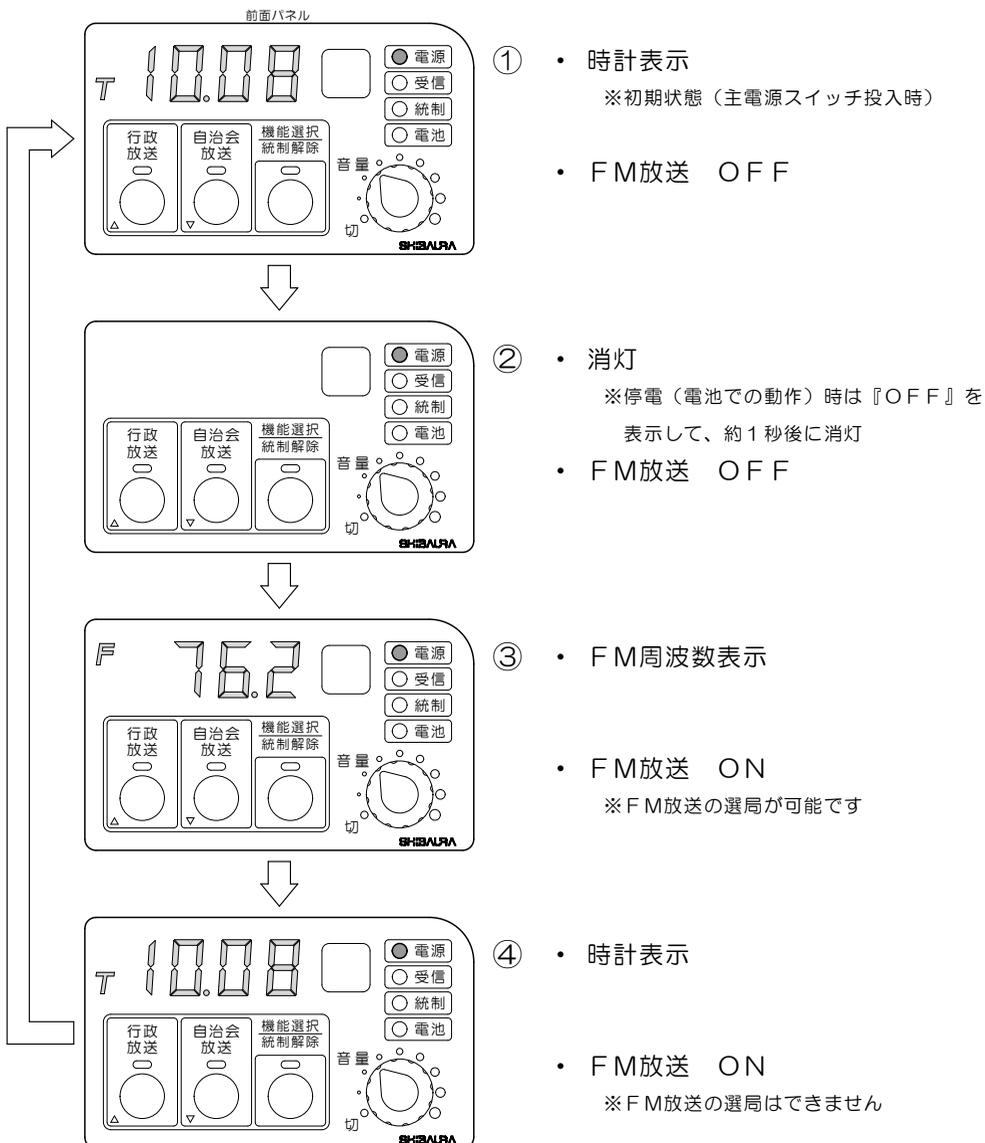
■発光部について（※）

室内の明るさに応じて明暗2段階に自動で切り替わります

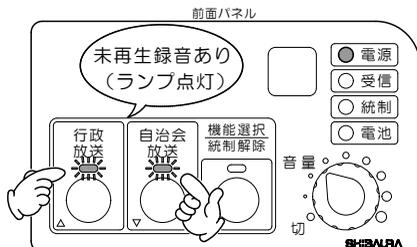


機能選択について

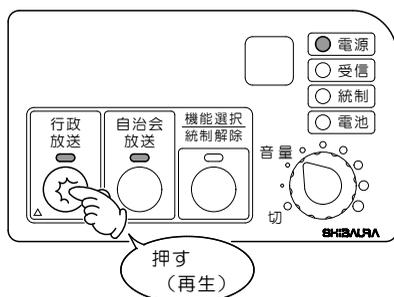
■ 機能選択ボタンを押すことで下記の状態に順次、移行します



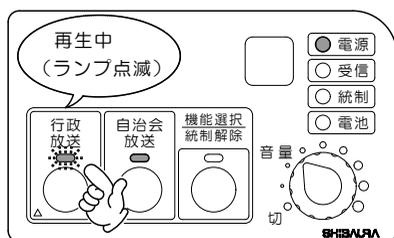
■ 録音放送の再生



- ① 再生していない録音放送がある場合
点灯(緑)しています



- ② 聴きたい方の再生ボタンを押します
(左図の場合、行政放送を再生)



- ③ 再生中は再生ランプが点滅(緑)します

【再生の流れ】

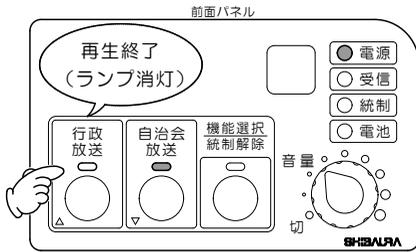
- 1) 録音件数のガイダンス(未再生分)
- 2) 各放送の前に月日時分のガイダンス
- 3) 古い放送から順次再生

【次放送ヘスキップ】

再生ランプ点滅中に再生ボタンを押すとスキップ(先送り)できます

再生中に
(ランプ点滅中)





④ 再生終了後、再生ランプは消灯

※再生ランプが消灯しても、録音内容は消去されません ②からの操作で何度でも再生し、聴く事ができます

■最大録音件数 以降の録音については、古い放送から順次消去され、新しい放送が新たに録音されます。

例えば

最大録音件数 5件の場合

放送の順番

古い



新しい

1件目の放送

消去

2件目の放送

次の放送で
消去

3件目の放送

4件目の放送

5件目の放送



6件目の放送

新しく
録音

5件分、録音されている場合に
6件目の録音放送があった場合

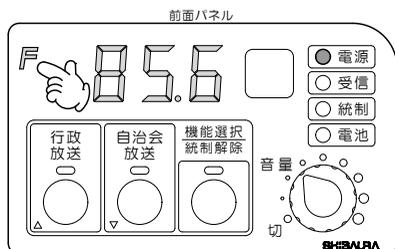
一番古い1件目の放送が消去され
6件目の放送が新たに録音されます

以後

7件目の録音放送があった場合は
一番古い2件目の放送が消去され
7件目の放送が新たに録音されます

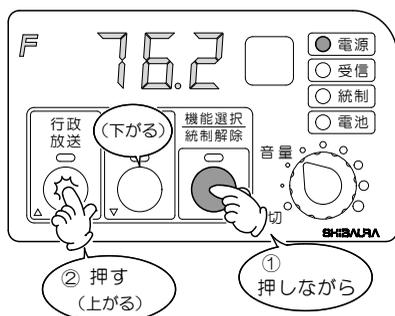
※ 録音設定された放送のみ、録音されます

■ F M放送の選局



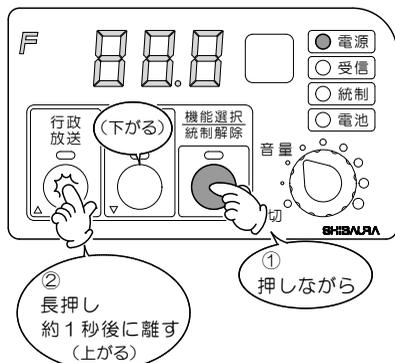
- ① デジタル表示部に『F』が表示されている事を確認

※表示を『F』にするには P 1 4 参照



- ② 機能選択ボタンを押しながら選局ボタンを押す

【予め登録されているF M放送局の選局】
機能選択ボタンを押しながら、上り・下りボタンを押して、お好みの放送局にあわせる



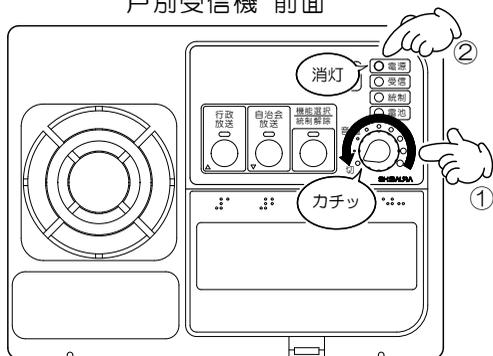
【自動選局】

機能選択ボタンを押しながら、上り・下りボタンを約1秒間、長押ししてから離すと自動選局を開始し受信可能な周波数でとまる

※受信可能な周波数が見付からなかった場合、自動選局は止まりません
止めたい場合は機能選択をもう一度押しと止まります

乾電池の入れ方について

戸別受信機 前面

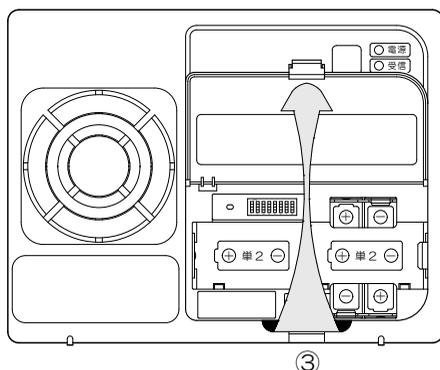


- ① 音量つまみを切る

反時計回りに『カチッ』と音がするまで回す

- ② 電源ランプを確認する

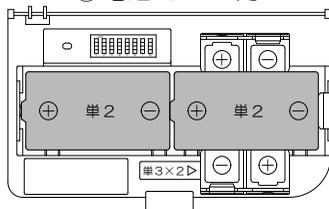
ランプが『消灯』している事を確認する



- ③ 電池カバーの止め爪を上げて

手前に引き上げながら開く

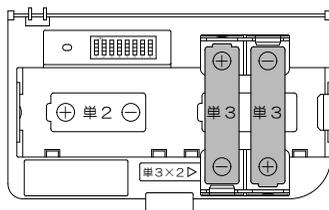
④ 電池カバー内



単二形乾電池の場合

- ④ 乾電池を入れます

電池ケースに表示してある極性 \oplus \ominus に合わせて乾電池を入れてください



単三形乾電池の場合

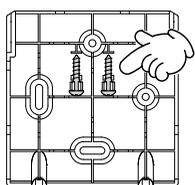
- ※ 乾電池の交換の際も
上記①～④の手順で行います

- ❗
- 乾電池は同じ種類のものを使用してください
 - 新しい乾電池と古い乾電池を混ぜて使用しないでください
 - アルカリ乾電池を使用してください

取付け方法

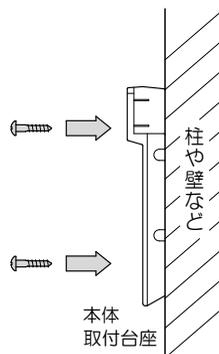
■ 柱や壁に取付ける場合（推奨）

（１）本体取付台座を取付ねじを用い、固定する



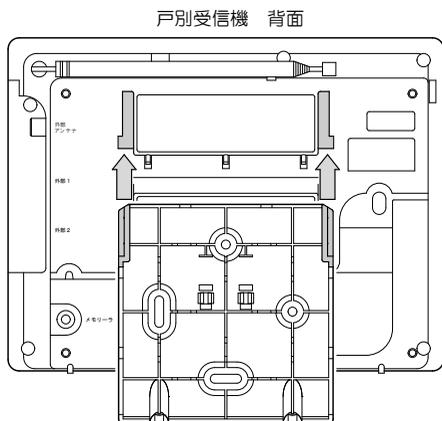
台座取付ねじは
台座背面に実装されています

本体取付台座 背面



本体
取付台座

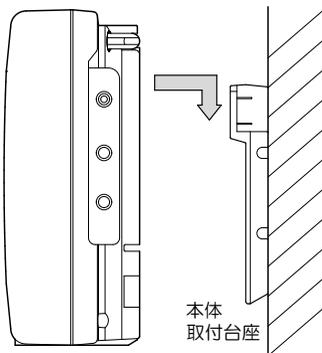
（２）背面の嵌合穴と台座の嵌合フックを合わせてはめ込む



戸別受信機 背面

本体取付台座

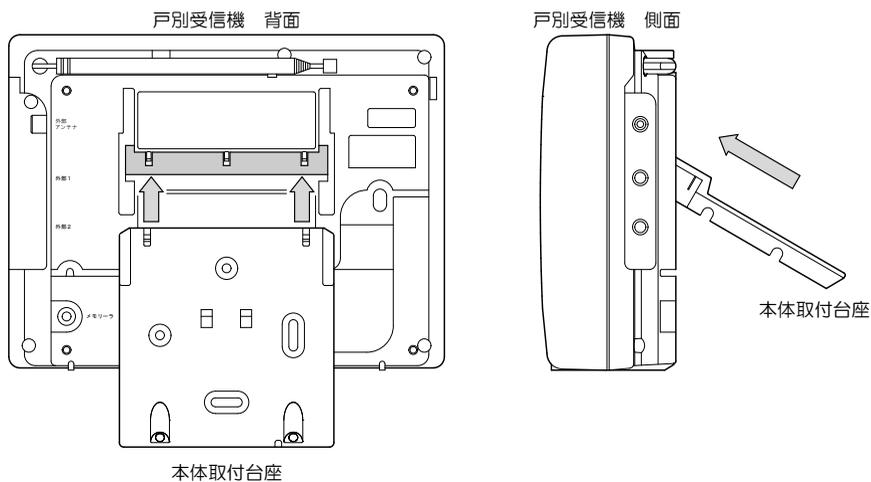
戸別受信機 側面



本体
取付台座

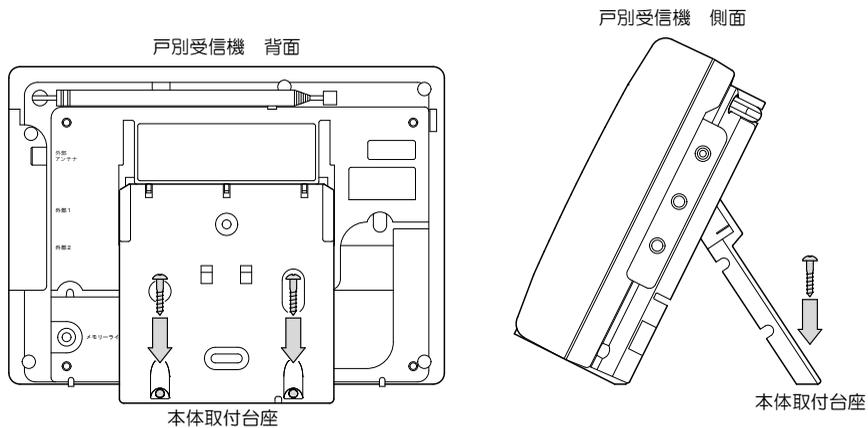
■置いて使用する場合

(1) 背面の嵌合穴と台座を図の様にはめ込む

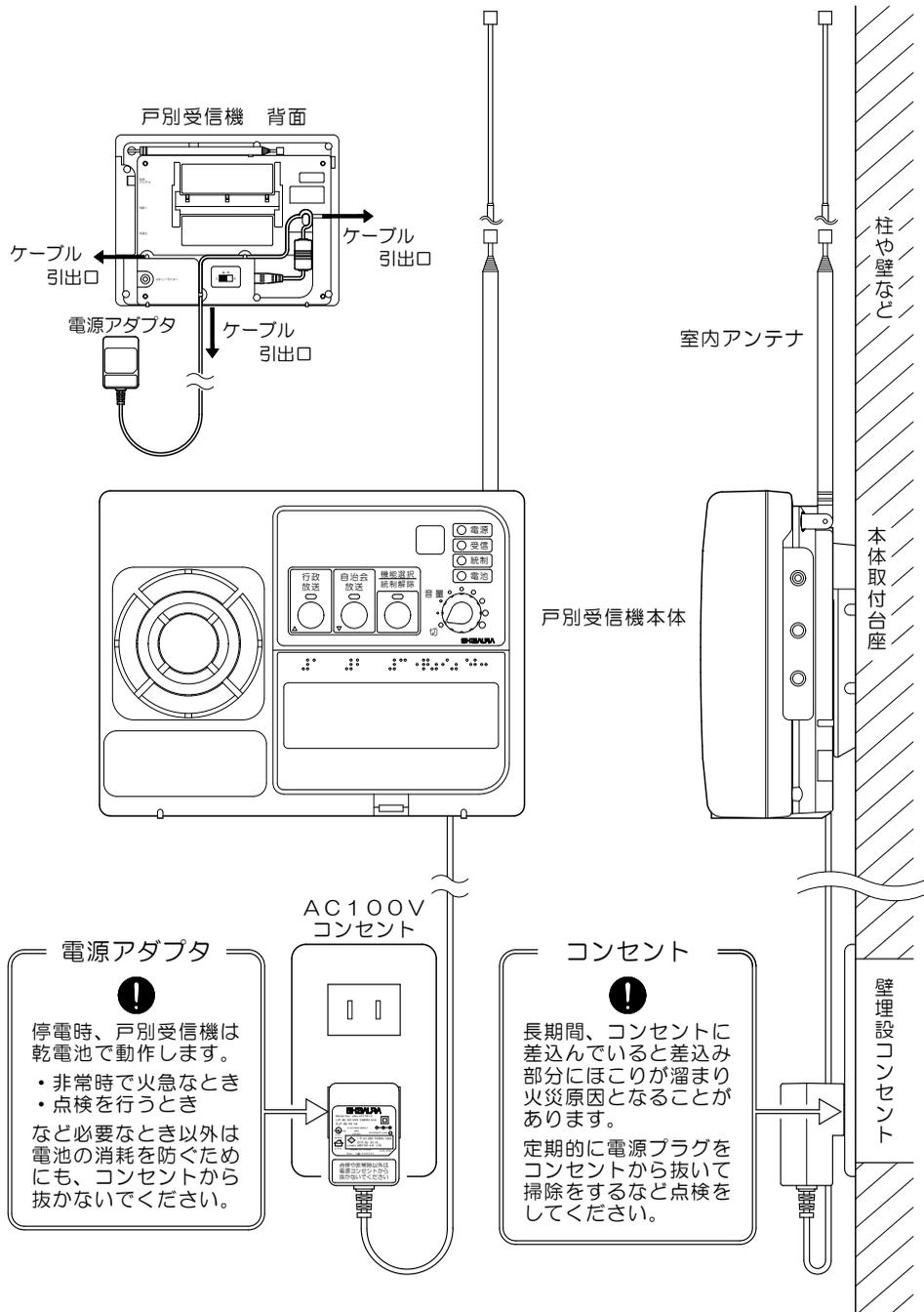


(2) 図の様置き使用する

また落下防止の為、取付ビスを用いて固定する（推奨）



放送を聞くための一般的な使用例



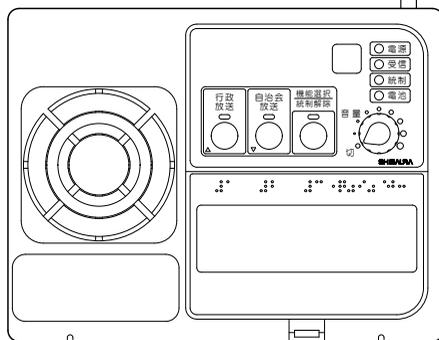
アンテナについて

室内アンテナ

室内アンテナは垂直にして電波を受信します。
向きは上下どちらでも構いませんが、必ず全て伸ばした状態で使用して下さい。

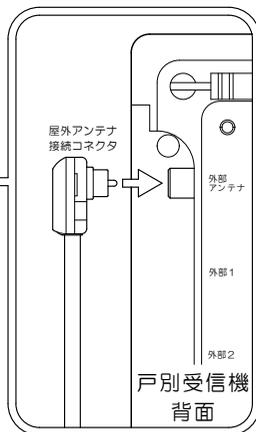
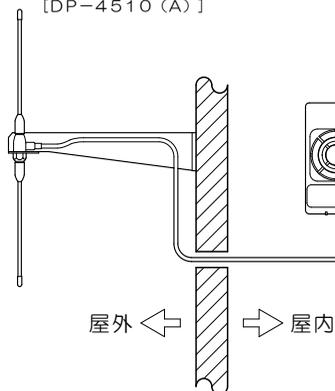
電波の強い所は室内アンテナで受信できます。
受信電波が微弱で、室内アンテナでは受信が困難なときは、屋外アンテナ [DP-4510 (A)] などの設置が必要です。

戸別受信機本体



屋外アンテナ

[DP-4510 (A)]



■電源が入らない

- 音量つまみが『切』になっていませんか。→ P 1 1
- 電源アダプタが、コンセントから抜けていませんか。→ P 2 1
- 電源アダプタのプラグは抜けていませんか。→ P 8
- 主電源スイッチが『切』になっていませんか。→ P 8

■放送が聴こえない

- 電源ランプはついてますか。→ P 9
- アンテナの設置は正しいですか→ P 2 2
- 音量つまみが『小』になっていませんか。→ P 1 1

■再生しても録音が聴けない

- 電源ランプはついてますか。→ P 9
- 音量つまみが『小』になっていませんか。→ P 1 1

■FM放送を聴けない

- 電源ランプはついてますか。→ P 9
 - 音量つまみが『小』になっていませんか。→ P 1 1
 - FM放送を機能選択していますか。→ P 1 4
 - 受信可能なFM放送局を選局されていますか。→ P 1 7
- ※FM放送のサービスエリアにつきましては各放送局にお問い合わせください。

■電池を交換しても電池ランプが消えない

- 音量つまみを『切』『入』してみてください。
 - 乾電池の極性⊕⊖は正しいですか。
 - 新しい乾電池と交換しましたか。
- ※電池の交換方法につきましては、P 1 8をご参照下さい。

■アフターサービスについて

上記をご覧になって、お調べになっても良くならない場合
本書巻末の「お問い合わせ先」までご連絡ください。

電池について

戸別受信機は停電時に電池で動作することができます。

戸別受信機に電池が実装されていないと停電時の動作はできません。

電池は単2形アルカリ乾電池を2本もしくは単3形アルカリ乾電池を2本使用します。

納入時に単2形アルカリ乾電池2本を付属していますので極性間違いがないように気を付けて、前面カバー内の電池ケースに実装してください。

尚、放送終了後『電池を交換してください』という音声ガイダンスが聞こえるときは、早めに新しい電池と交換してください。

長期間、電池を交換しないことにより電池の破裂、液漏れにより、火災、けが、周囲を汚損する原因となることがあります。

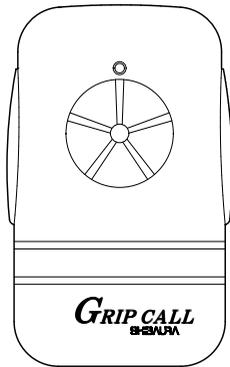
電池は最長でも1年を目安とした定期的な交換をお願い致します。

オプションについて

本体には各種オプションを準備しております。

オプションについては、弊社の問い合わせ先にご相談ください。

■ グリップコール（携帯型無線非常通報器）



■ 赤外線リモコン



■ ハンドストラップ



※ オプションの仕様および外観は、改良などのため予告なく変更することがありますが、ご了承ください

お問い合わせや製品修理について

- ・戸別受信機のお問合せ、故障に関するご相談や修理のご依頼は販売店、弊社指定の保守会社、設置施工業者、もしくは下記の弊社 お問い合わせ先 にご連絡ください。

お問い合わせ先

製造者 しばうらでんしこうぎょう
芝浦電子工業株式会社
本 社 〒890-0061
鹿児島県鹿児島市天保山町9-17
電話 (099) 296-7564

メ モ